



六甲山にまつわる自然、環境、文学、食などの多彩な催しを大学のカリキュラムに見立てて情報発信する「六甲山大学」。山の旬の情報を通して、六甲山の魅力に迫ります。(原則、毎月第3月曜日に掲載します)

夏休み、自然学べるイベント続々

根岸真理が案内
山の四季便り

市街地からすぐの裏山、六甲山は緑豊かな森に覆われ、いろいろな生物が暮らしている。手軽に自然観察を楽しむ、昆虫や野鳥などに出合える貴重なフィールドだ。筆者がボランティアで「山の案内人」をしている六甲山ガイドハウスにも、夏には虫を探す親子連れがよく訪れる。夏休みに向け、六甲山の自然について学べるイベントがいろいろ企画されているので、まとめて紹介しよう。

ねぎし・まり アウトドア系のフリーライター。1961年、神戸市須磨区生まれ。六甲山を活動拠点とし、六甲山大学広報専門委員。著書に「六甲山を歩こう!」など。

◆六甲山ビジターセンター

圧巻、チョウの全標本展示

六甲山系に生息するチョウについて知りたいなら、同ハウスと同じ場所にある兵庫県立六甲山ビジターセンターの展示「みんな知ってる? チョウのあれこれ2026」神戸・六甲山のチョウの魅力へ。全標本がずらりと並び、圧巻。クイズなどを交え、姿を消しつつあるチョウや海を越えて旅をする渡りのアサギマダラ、幼虫のイモムシの生態、チョウと環境問題との関わりなども学べて面白い。8月30日まで。



◎昨年度の六甲山ビジターセンターのチョウ展示◎イラスト付き、クイズ形式で昆虫の生態を展示したもの◎いずれも神戸市灘区六甲山町北六甲

(同日紙1面の記事紹介)

6面 六甲山、自然学べる催し続々



市街地からすぐの六甲山は、昆虫や野鳥などに出合える貴重な場所。夏休みに向け、自然について学べるイベントを紹介する